



品質保証・品質管理

Global Vascular株式会社での募集です。 品質管理・品質保証（技術...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

Global Vascular株式会社

Job ID

1590782

Industry

Medical Device

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards

Salary

5 million yen ~ 10 million yen

Work Hours

09:00 ~ 18:00

Holidays

【有給休暇】入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 国民の祝日、年末年始、年次有給休暇、慶弔休暇、産前産後休暇...

Refreshed

April 30th, 2026 16:06

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

Bachelor's Degree

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2365273】

【業務内容】

独自の技術を搭載した機器をいち早く世界中の患者さんに届けるために、薬事承認に向けた高度管理医療機器の品質関連業務を担っていただきます。

<具体的な業務内容>

- ・ 社内の品質保証体制の構築および日常の運用
- ・ 品質管理項目および手法の検討、不具合解析
- ・ 工程管理など品質に係る関連メーカーとの折衝業務

- ・製品製造および出荷検査の手順書の作成
- ・上記以外の関連する必要書類の文書化
- その他、上記に付随して発生する業務

様々な領域の知識が求められる医療機器開発において、専門性を持った個々が同じ目標を目指して一丸となり、前例のない製品を世の中に届けることに挑戦しています。医療分野での経験がない方や専門性の軸が異なる方でも、これまでの経験してきた領域の外に少し視野を広げることで力を発揮できる環境です。

【会社情報】

Global Vascularは、独自のバイオマテリアルを搭載した、末梢動脈疾患（PAD）治療用の医療機器「ステントデリバリーシステム」を開発する企業です。全世界で2億人以上が苦しむPADは、心臓から離れた末梢血管で生じる疾患の総称で、その中でも下肢閉塞性動脈疾患（LAED）は動脈硬化症によって下肢の血管が詰まることによる血流量の低下が原因で、下肢の痛みや重症化すると足が壊死にいたる重篤な疾患です。

LEADなど動脈硬化症治療の主流は外科的バイパス術でしたが、近年では大きな切開をせず血管の中に細い管を通すことで治療を行う非侵襲的なカテーテル治療が一般的な治療として普及してきました。当社は、このカテーテル治療によって血管を内側から広げて固定する筒状金属製の医療機器「ステント」を、膝下領域へ実用化する研究開発を中心に取り組んでおり、「”歩く”という当たり前が守られる未来」を目指しています。

当社は2022年12月の創業以来、累計22億円の研究開発資金を調達し、東京都の医療機器ベンチャー支援プロジェクト採択や、・本医療研究開発機構（AMED）の実用化研究プロジェクトへも参画しています。さらに、Forbes JAPANでの受賞や経済産業省「J Startup」への選定など、さまざまな評価をいただきながら日々成長を続けています。

<受賞歴など>

- ・経済産業省「J Startup」：第5次選定企業に選定
- ・全米医学アカデミー「Healthy Longevity Global Competition Catalyst Phase」：受賞
- ・東京都「先端医療機器アクセラレーションプロジェクト」：補助事業として採択
- ・Forbes JAPAN「HEALTHCARE CREATION AWARD 2023 Global賞」：受賞
- ・本医療研究開発機構（AMED）「橋渡し研究プログラム シーズF」：実用化担当として参画
- ・第8回日本医療研究開発大賞スタートアップ賞

<開発機器紹介>

医療機器の中でも長期に渡って体内に留置されるステントには、かねてより「生体と人工物との異物反応」が問題となっていました。特に、膝下以下の血管という「血流が細くて遅い」うえに「歩行動作における血管の繰り返し変形が避けられない」部位においては異物反応が助長され、ステント開発の難易度が非常に高く、製品がほとんど存在していません。

当社は、長く研究・開発を進めてきたバイオマテリアルを下肢ステント表面に実装することで、長年にわたり他社がアプローチできなかった「生体と人工物との異物反応」の極小化を実現した製品の開発を目指してきました。バイオマテリアル以外の技術要素を製品の実現に向けて最適にチューニングするための研究・エンジニアリング、それを実用化に繋げるための試作・製造、治療ガイドラインを熟知した専門医を含めたマーケティングなど一気通貫で取り組み、製造販売承認取得および製品化を目指しています。

Required Skills

■必須要件：

- ・理工・農・医・薬学系の大学院修了（修士）
- ・Microsoft PowerPoint、Excelなどを用いた資料作成スキル
- ・医療機器や医薬品に対する関心

■歓迎条件：

- ・医療機器・医薬品分野での業務経験・知識
- ・海外部門とのメールや会議など、英語での実務コミュニケーション能力

■求める人物像：

- ・自ら考え、主体的に行動できる方
- ・社内外の関係者を巻き込みながら、協働できる方
- ・手探りの状況でも前向きに挑戦を続けられる方
- ・チームの成長に貢献しつつ、自身の学びと成長にも意欲的な方

Company Description

【会社情報】当社は、独自のバイオマテリアルを搭載した末梢動脈疾患治療のステントデリバリーシステム開発企業です。全世界で2億人以上が苦しむ末梢動脈疾患（PAD）は心臓から離れた末梢血管で生じる疾患の総称で、その中でも下肢閉塞性動脈疾患は動脈硬化症によって脚部の血管が詰まってしまい、血流量の低下から足の痛みや足が腐ってしまう病気のことを指します。これまで、そんな動脈硬化症治療の主流は外科的バイパス術でしたが、近年では、大きな切開を必要とせず身体的負担が少ない画像下治療として、「ステント留置術」が一般的な治療として普及してきました。当社は、その血管を内側から広げて固定する金属の筒状の医療機器「ステント」の膝下領域への実用化を中心とした研究開発に取り組んでおります。目指すのは、「”歩く”という当たり前が守られる未来」です。<開発機器について>医療機器のなかでも長期間体内に留置されるステントには、かねてより「生体と人工物との異物反応」が問題となっており、特に膝下以下の血管という「血流が細くて遅い」うえに、「歩行動作における血管の繰り返し変形が避けられない」部位においてそれが助長されるため、開発の難易度が非常に高いものです。当社は、長く研究・開発されてきたバイオマテリアルを下肢ステント表面に実装することで、長年にわたり他社がアプローチできなかった「生体と人工物との異物反応」の極小化を実現。その他技術要素を最適にチューニングすることで、研究からエンジニアリング、治療ガイドラインを熟知した専門医を含めたマーケティング、製品化、製造販売承認取得までを一気通貫に行っております。世界に先駆けた次世代ステントを世界中の医療現場に届けることを目標にしたディープテック企業です。